

公衆浴場入浴料金原価計算表

科目	28年実績(円)	29年推定(円)	
1 入浴料金収入	18,396,324	18,396,324	
2 営業外収入	868,702	868,702	
3 補助金	2,641,166	2,641,166	
4 特別利益	33,908	33,908	
収益合計	21,940,100	21,940,100	
営業費用	5 人件費	7,792,560	7,956,203 雇用人報酬2.1%増
	6 用水費	1,106,108	1,106,108
	7 光熱費	1,399,908	1,445,447 電気料金4.88%推定増
	8 燃料費	2,536,270	2,602,730 廃油価格4.92%、ガス価格2.56%推定増
	9 減価償却費	1,577,885	1,577,885
	10 地代・家賃	1,608,175	1,673,459 土地2.6%増、家屋4.3%増
	11 修繕費	745,833	754,037 消費者物価指数1.1%増
	12 公租公課	941,890	956,688 土地2.6%増、家屋4.3%増
	13 保険料	78,059	78,059
	14 備品・消耗品費	590,280	596,773 消費者物価指数1.1%増
	15 会費・交際費	279,561	279,561
	16 その他諸経費	1,346,251	1,358,865 消費者物価指数1.1%、厚生年金保険料率0.177%増(8か月分)、0.236%(4か月分)
合計	20,002,780	20,385,815	
17 営業外費用	365,805	365,805	
18 特別損失	318,543	318,543	
19 建物再調達費	212,608	212,608	
費用合計	20,899,736	21,282,771	
20 収支差	1,040,364	657,329	
21 事業報酬	872,341	872,341	
過不足額	168,023	▲215,012	
所要値上率	▲0.913%	1.168%	

公衆浴場入浴料金体系構成方法

1 推定所要値上率 (29年推定) 1.168%

2 現行料金体系の構成 (一世帯一回あたりの入浴料金)

大人	2.88人	×	460円	=	1,324.80円
中人	0.05人	×	180円	=	9.00円
小人	0.06人	×	80円	=	4.80円
計	2.99人				1,338.60円

3 改定料金体系の構成 (案)

1,338.60円 × 1.01168 = 1,354.23円

案(1)

大人	2.88人	×	465.37円	=	1,340.27円
中人	0.05人	×	182.10円	=	9.11円
小人	0.06人	×	80.93円	=	4.85円
計	2.99人				1,354.23円

案(2)

大人	2.88人	×	465.43円	=	1,340.43円
中人	0.05人	×	180.00円	=	9.00円
小人	0.06人	×	80.00円	=	4.80円
計	2.99人				1,354.23円

※ 所要値上率算定式 
$$\frac{(\text{費用合計} + \text{事業報酬}) - (\text{収益合計})}{\text{入浴料金収入}}$$